

園長だより

いっしょに楽しむ子

令和5年5月10日
富士市立昭和幼稚園

58人の子どもたちとスタートした令和5年度の昭和幼稚園。5月に入って、新たに1人が加わり、59人となりました。ひよこ組22人、さくら組18人、青組19人です。クラスの中でのふれあいや、学年の枠を超えた交流から、様々なことを感じ取り、心豊かな“人”を育む場となることを期待しています。“いっしょに楽しむ”『遊び』を通して、一人一人の個性を大切に伸ばしていきたいと思います。

ひよこ組



入園式から1か月が過ぎ、ひよこ組の子どもたちも、友達といっしょに園生活を楽しめるようになってきました。並んで順番を待つ間にお話をしたり、友達や先生と踊りを楽しんだり。「いちごミルク、おいしいですよ。」とお店屋さんになることもあります。青組さんや、さくら組さんといっしょに、ジャングルジムや三輪車で遊ぶ姿も見られます。

さくら組



音楽が大好きなさくら組の子どもたち。お気に入りの曲が流れると、瞳を輝かせ、歌や手遊びを楽しんでいます。園庭では、ひよこ組さんに三輪車の乗り方や遊び方を教えてあげようと、優しさを発揮。憧れの青組さんのように、バトンリレーでカッコいい走りも見せてくれます。砂場では「流しそうめん」ごっこ。友達と考えた工夫がいっぱいです。

青組



五月晴れの空の下、一休みをした鯉のぼりの尾を捕まえて、満足気な青組さん。想像を膨らませ、園生活の様々な場面を楽しむことができます。土山では泥団子を並べて「チョコレート」作り。丸めやすいように、水の量を工夫していました。可愛いひよこ組さんにお姉さんぶりを発揮。雲梯や登り棒では、青組さんならではの“技”を披露！